

令和5年度 羽曳野市の予算

総額 852億 2,375万円
一般会計 448億 1,714万円

事業の優先順位を明確化することで、「子育て世帯への支援」、「まちの魅力創造といった未来への投資」、「市民の安全・安心確保」といった施策へ重点的に予算を配分しており、限られた財源とのバランスを図った予算構成となっています。

羽曳野市長 山入端 創

主なハード事業

道路整備事業 [5億 8,139万円]

老朽化が進む道路について、順次改修等を進めます。また、令和5年度にあっては、都市計画道路八尾富田林線(羽曳野工区)の関連道路の整備や国道170号(大阪外環状線)西浦交差点部の改良に向けた設計業務を行います。恵我ノ荘駅前南側広場については、事業用地の一部を活用し、駅利用者の送迎車両の乗降スペースを暫定的に整備するほか、引き続き関係機関との協議を積極的に進めます。

新 公立認定こども園整備に係る基本・実施設計業務 [930万円]

既存の3つの幼稚園と1つの保育園を統合し、令和8年度の開園をめざす公立認定こども園の整備にかかる基本設計及び実施設計業務に着手します。

主なソフト事業

コンビニエンスストアAED設置 [100万円]

コンビニエンスストア事業者と協議し、市内の24時間営業のすべての店舗を対象にAEDの設置を進めます。

国保とく得健康応援事業 [2,005万円]

国民健康保険加入者の特定健康診査の受診および特定保健指導の利用の促進を図るため、特定健康診査受診者へのギフト券の配布等を行う、国保とく得健康応援事業を実施します。

子育てにかかる経済的負担の軽減 [7,469万円]

・保育料第2子半額・第3子以降無償化
認可保育施設にかかる0～2歳児の保育料について、国が定める多子軽減の所得制限等を撤廃し、第2子を半額化、第3子以降を無償化します。
・第3子以降学校給食費助成事業
第3子以降の学校給食費について、市立小学校・義務教育学校前期課程においては全額助成、市立中学校・義務教育学校後期課程においては半額助成を実施します。

学校給食センター整備事業

(青少年児童センターとの一体的整備) [2,040万円]

学校給食センターの新築移転については、青少年児童センターとの一体的な整備に向けた基本設計を実施します。

学校体育館空調設備設置事業 [3億 1,038万円]

児童・生徒の体調管理や熱中症対策、また避難所の環境改善を図るため、引き続き、市立小学校・義務教育学校の体育館への空調設備設置工事を実施します。

本庁倉庫建替整備事業 [3,234万円]

耐震性能や老朽化等の課題がある市役所本館について、防災拠点機能の充実、市民サービスの向上と歴史資産との調和をめざした新庁舎整備にかかる基本計画の策定等を実施します。

(仮称)スケボーパークはびきの整備事業 [4,022万円]

NEXCO西日本の協力のもと、南阪奈道路高架下にスケートボードを気軽に楽しむことができる(仮称)スケボーパークはびきのを整備します。

子どもの心身の健康・発育に対する支援 [434万円]

・乳幼児視聴覚検査の拡充
病院での新生児聴覚スクリーニング検査にかかる費用を一部助成するとともに、市で行う乳幼児健診の視力検査において屈折検査を導入し、子どもの難聴や弱視等の早期発見・治療につなげます。
・小児発達専門医による診察等の実施
乳幼児フォロー健診である「すくすく健診」において、小児発達の専門医による診察・相談を実施します。

(仮称)英語ドリームフェスティバルの実施、英検 IBA 受験料の助成 [58万円]

市立小学校・義務教育学校前期課程の児童を対象としたALTによる(仮称)英語ドリームフェスティバルを実施するとともに、市立中学校・義務教育学校後期課程の生徒に英検 IBA受験料を助成します。

がん患者支援の拡充 (乳房補正具費用助成事業) [10万円]

がん罹患者の気持ちに寄り添い、精神的・経済的負担を軽減するため、乳房補正具購入にかかる費用を一部助成します。

第1回定例市議会で可決承認された当初予算

—羽曳野市の予算—

<一般会計>
福祉、教育、ごみ処理、道路などの一般的な事業を実施するための予算で、羽曳野市の事業の大部分を占めています。
<特別会計>
一般会計とは区別して特定の事業ごとに経理する予算で、羽曳野市には6つの特別会計があります。

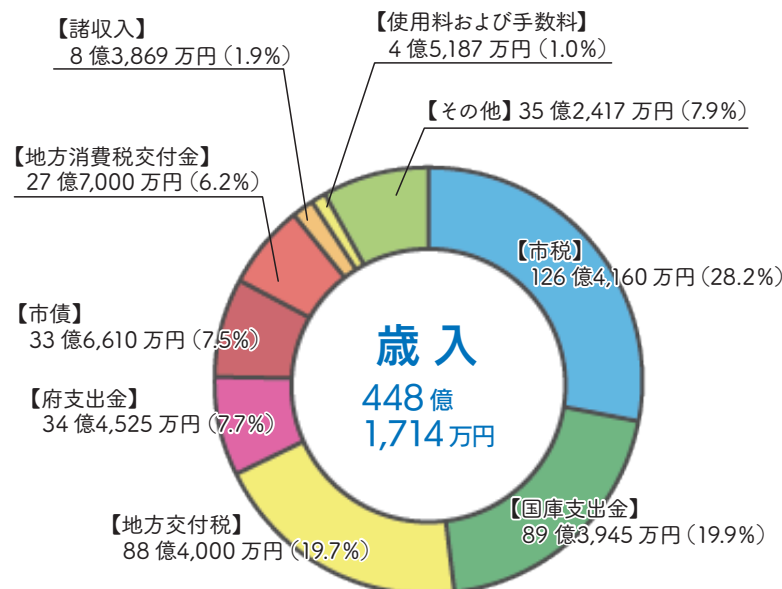
会計名	令和5年度	令和4年度	伸び率
一般会計	448億 1,714万円	429億 6,911万円	4.3%
国民健康保険特別会計	131億 5,416万円	127億 5,284万円	3.1%
と畜場特別会計	1億 5,421万円	1億 9,116万円	-19.3%
財産区特別会計	14億 7,023万円	15億 566万円	-2.4%
介護保険特別会計	116億 1,274万円	113億 2,360万円	2.6%
土地取得特別会計	5億 9,977万円	5億 3,909万円	11.3%
後期高齢者医療特別会計	20億 8,619万円	21億 7,734万円	-4.2%
水道事業会計	45億 5,440万円	44億 4,576万円	2.4%
下水道事業会計	67億 7,492万円	65億 2,262万円	3.9%
総額	852億 2,375万円	824億 2,718万円	3.4%

※端数調整のため、各会計の合計値と総額の値は一致しないことがあります。
※下水道事業会計については、平成30年度より公営企業会計を適用しています。

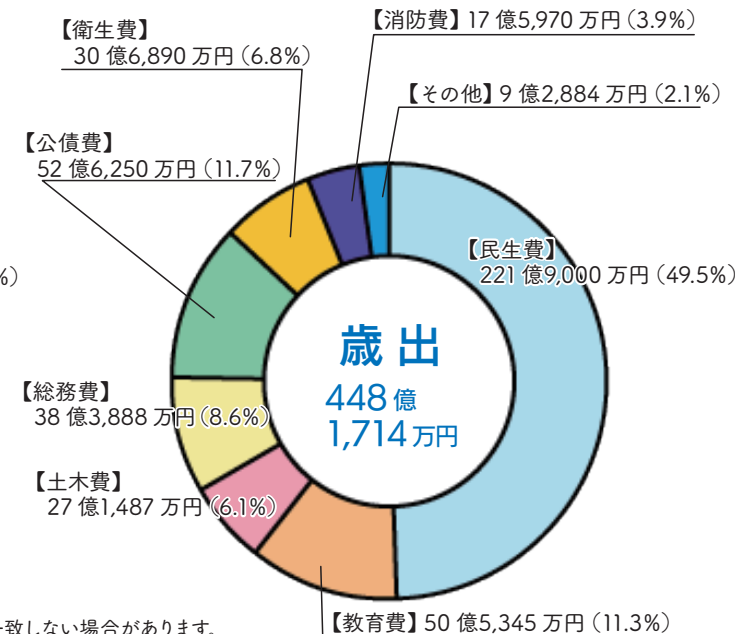
歳入・歳出 一般会計の内訳

—羽曳野市の予算—

歳入：一般会計の内訳



歳出：一般会計の内訳(目的別)



※構成比および金額は、端数処理の関係で合計が100%にならない場合や総額と一致しない場合があります。

※令和5年度予算書は、ウェブサイトまたは情報公開コーナー(市役所本館1階)にてご覧になれます。
※ウェブサイトでは、市の財政状況を分かりやすく解説しています。詳しくはこちらをご覧ください⇒



【問合せ】 財政課 ☎ 072-958-1111 (内線 3561)